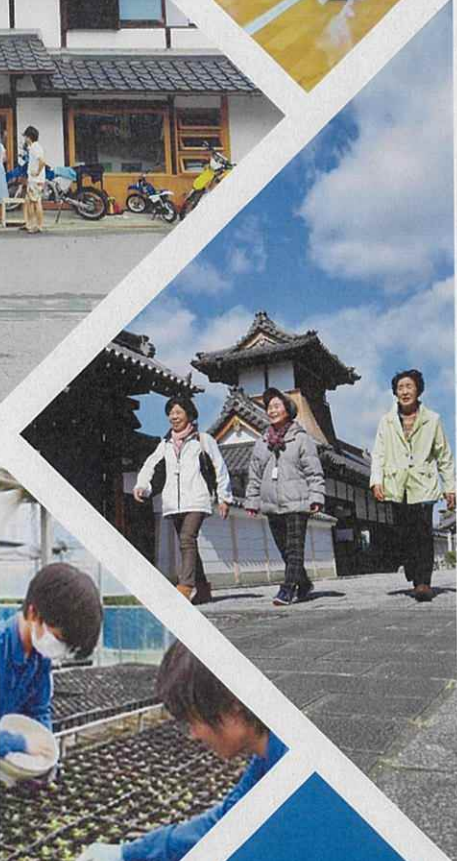
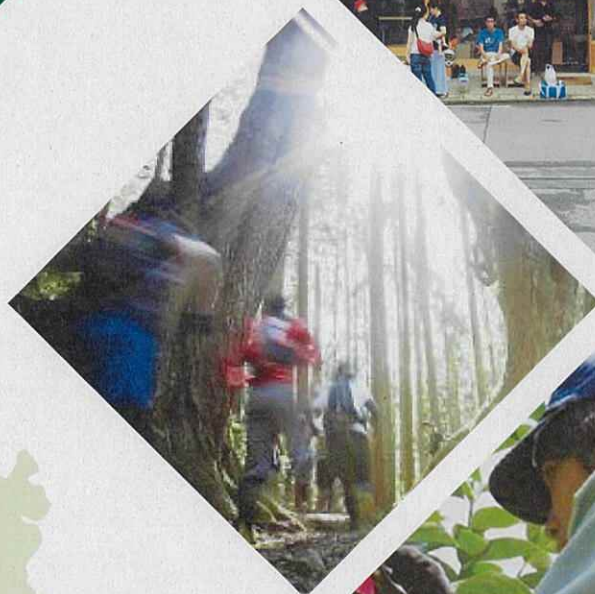


企業版ふるさと納税
Nara Journal 2022

「企業版ふるさと納税」で
Nara を
応援してください!

奈良県企業版ふるさと納税連絡協議会



企業版ふるさと納税って？



1. 制度の概要

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対し企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。
これにより、通常の損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担は約1割まで圧縮されます。

軽減効果が最大約 **9割** に



税目ごとの特例措置の内容

①法人住民税

寄附額の4割を税額控除（法人住民税法人税割額の20%が上限）

②法人税

法人住民税の控除額が寄附額の4割に達しない場合、寄附額の4割に相当する額から法人住民税の控除額を差し引いた額を控除（寄附額の1割、法人税額の5%が上限）

③法人事業税

寄附額の2割を税額控除（法人事業税額の20%が上限）

2. 企業にとってのメリット

01

地方創生に貢献する
企業として公表・PR

02

地方公共団体との
新たなパートナーシップの構築

03

SDGsを通じた企業の価値向上



SDGsの17の目標のうち「11 住み続けられるまちづくりを」が地方創生に深く関連するだけでなく、各地方公共団体の取組も、その他の目標に関連するものが多くあります。特に企業版ふるさと納税の活用事例は「17 パートナーシップで目標を達成しよう」に通じるものです。





3.制度の流れ



4.制度の留意事項

1 回当たり 10 万円以上の寄附が対象となります。

寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。

例：× 寄附の見返りとして補助金を受け取る。× 有利な利率で貸付をしてもらう。

本社※が所在する地方公共団体への寄附については、本制度の対象となりません。

※ 地方税法における「主たる事務所又は事業所」 例：A 県 B 市に本社が所在⇒ A 県と B 市への寄附は制度の対象外

人材派遣型 企業版ふるさと納税とは

[活用の流れ]



[企業にとってのメリット]

- ① 派遣した人材の人件費相当額を含む事業費への寄附により、当該経費の最大約 9 割に相当する税の軽減を受けることができます。(勤務形態(例：常勤、非常勤、リモートワーク可)などは、派遣先と協議の上、決定)
- ② 寄附による金銭的な支援のみならず、事業の企画・実施に派遣人材が参画し、企業のノウハウの活用による地域貢献がしやすくなります。
- ③ 人材育成の機会として活用することができます。

令和3年度の実績と企業の皆様からの声

明日香村

世界遺産登録推進プロジェクトほか



寄附金額: 4,000万円 総事業費: 11,638万円

「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録に向け、さらには登録後を見据え、構成資産候補である牽牛子塚古墳の整備が完了するなど、誰もが容易に文化財を理解できる仕組みを構築しています。さらに構成資産を巡る「飛鳥ハーフマラソン」を開催し、約3000名の参加者が本地域の魅力を走りながら体感いただきました。



飛鳥ハーフマラソン



牽牛子塚古墳整備

寄附企業 株式会社 長谷工コーポレーション様

企業紹介

「都市と人間の最適な生活環境を創造し、社会に貢献する。」を企業理念に、マンション建設を中心とした建設関連事業や分譲マンションの不動産関連事業、管理・リフォーム・売買仲介・賃貸シニア事業などのサービス関連事業を展開しています。

企業担当者様からのコメント

当社は、2017年9月に官民連携協定を締結し、明日香村を①堪能する、②経験する、③居住するという3つのテーマに基づき、明日香村、長谷工グループの共通の価値創造(CSV)の視点で地域貢献活動を進めてまいりました。寄附金の使い道の一つである「飛鳥ハーフマラソン」は、明日香村の地域活性化だけでなく、全国から参加した社員ボランティアの一体感醸成やインナーコミュニケーション活性のほか、パブリシティ効果、ステークホルダーとの関係強化に寄与しています。

天理市 宇陀市 三郷町

バスケットボールを通じた 地域活性化、健康増進

NEVER SAY NEVER

ロート製薬

寄附金額: 267万円 総事業費: 267万円

県内自治体において、バスケットボールを通じて地域活性化や住民の健康増進を目指す事業を実施しました。

天理市では、身近な場所で気軽にバスケットボールができるように体育館のバスケットゴールを整備、宇陀市では、バンビシャス奈良ホームゲームへの市民の無料招待を実施、三郷町では、大学キャンパスの跡地に、バスケットコートを整備(令和3年度は設計、令和4年度に整備工事実施予定)。



整備後の体育館で開催したバスケットボール教室(天理市)



バンビシャス奈良ホームゲーム(宇陀市)

寄附企業 ロート製薬株式会社様

企業紹介

1899年の創業以来、胃薬や目薬などの一般用医薬品をはじめ、現在ではスキンケアや機能性食品など幅広い商品の提供を通じて、お客様や社会に健康を届けることを目指しております。

企業担当者様からのコメント

奈良県は弊社の創業者の出身地(現宇陀市)であり、以前より地域活動に取り組んでまいりました。企業版ふるさと納税を活用することで、弊社だけではできないことを自治体、地元団体のみならずと一緒に取り組むことができ、それぞれの地域に合わせた支援ができることから、当制度を活用しスポーツを通じた健康の推進や地域活性の取り組みを行いました。

葛城市

DX推進事業

【住民サービス改革及び庁内業務改革】ほか

RICOH

寄附金額: 250万円 総事業費: 7,055万円

「人材派遣型」を活用することで、本市職員に対して、クラウド型業務改善ツールを活用したオンライン申請及び業務改善の構築にかかる支援をしていただきました。

20個ものアプリ開発により、住民サービスの向上及び庁内業務の改善につながりました。

また、市内在住の18歳までの子どもの医療費に対し、一部助成を行う「子ども医療費扶助事業」などへの寄附をしていただきました。



贈呈式の様子



DX推進支援の様子

寄附企業 リコージャパン株式会社様

企業紹介

リコーグループは、デジタルサービス、印刷および画像機器などの提供を通じてお客様のデジタル変革を支援しています。これからも、「はたらく」の未来を想像し、人々の生活の質の向上、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

企業担当者様からのコメント

(経緯)

葛城市様とは、平成26年6月に社員一名を派遣して以降、長きにわたって庁内業務改革を中心に協働していますが、喫緊の課題であった庁舎機能の再編、国の自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)推進の動きに迅速に対応するため、本制度を活用してSE(システムエンジニア)を新たに派遣しました。

(効果)

限られた経営資源ではありながらも、小規模自治体ならではのフットワークの軽さと横のつながりを活かした全庁的DXが実現でき、新たな自治体DXのモデルケースを作ることができたと自負しています。

奈良県 香芝市

運動・スポーツの普及に向けた取組

寄附金額: 200万円 総事業費: 200万円

人と自然を、技術でむすぶ。
奥村組
OKUMURA CORPORATION

二年ぶりに開催される奈良マラソンに向けた機運醸成のため、「お帰り奈良マラソン！本番直前ランニング講習会」と題し、オリンピックを講師に招いてランニングクリニックを開催しました。

また香芝市では、奥村社長が香芝中学校バレーボール部出身であるご縁から、市立中学校の部活動を応援するため、バレーボール部が使用している古くなったポール・ネットの更新や、ホワイトボード・ポールといった用具の購入に活用しました。



3kmタイム測定にチャレンジ！



香芝市 贈呈式の様子

寄附企業 株式会社奥村組様

企業紹介

奈良県で創業し、土木・建築を両輪として新しい未来の創造に取り組む総合建設会社。2007年には奈良市内に「奥村記念館」を開館。

企業担当者様からのコメント

当社では、創業の地である奈良のお役に立ちたいと考え、企業版ふるさと納税を活用して、奈良県様、香芝市様のスポーツ普及にかかる取り組みを支援させていただくことにしました。コロナ禍により多くのスポーツ行事が中止や延期を余儀なくされてきた中、今回の取り組みが、奈良における運動・スポーツ活動のさらなる普及や活性化に繋がることを願っております。



(当日の様子はこちらから)

川上村

村産木材で建てる 「川上村保育園並びに義務教育学校」 施設整備プロジェクト

寄附金額: 非公表 総事業費: 1,669万円



医療法人 藤井会

本村は、先人たちの「教育」にかける思いを継承するため、『15の春は正夢に』をスローガンに、保育園と小中学校をひとつの敷地に集めた“保育園並びに義務教育学校施設事業”を進めています。川上産吉野材をふんだんに使用した木造3階建て校舎は、令和6年4月開校を目指しています。



寄附企業 医療法人藤井会

企業紹介

医療法人藤井会は開業から約半世紀にわたり、「愛情」・「信頼」・「奉仕」この3つを永遠のテーマとし、活動している医療・介護機関です。地域医療と高度医療の融合を目標に「生きる喜び」を共感しあえる医療機関を目指します。

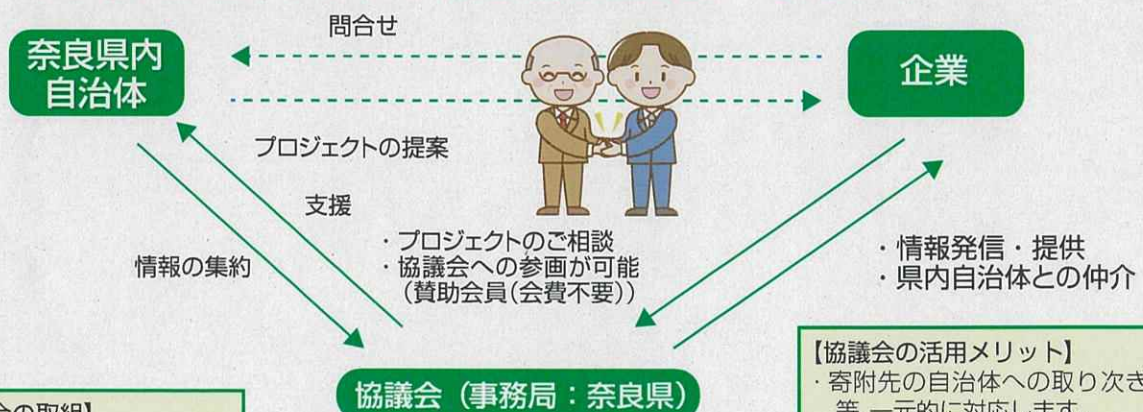
企業担当者様からのコメント

藤井会は、寄附を通じて創設者 藤井弘一が生まれ育った場所である川上村の地域活性化に寄与したく、企業版ふるさと納税の活用に至りました。子育て支援として教育に関する事業に寄附することで、少しでも皆様のお役に立てますと幸いです。川上村の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。

「奈良県企業版ふるさと納税連絡協議会」のご紹介

企業版ふるさと納税制度の活用促進に向けて「奈良県企業版ふるさと納税連絡協議会」を設置しております。当協議会では、県・市町村が一丸となってオール奈良県体制で取組を進めます。

奈良県企業版ふるさと納税連絡協議会 取組ポイント



【協議会の取組】

- ◆情報発信、啓発活動
- ・県内自治体の様々な地方創生プロジェクトをPR
- ・マッチング会の企画・運営
- ・県内自治体への支援
- ◆県内自治体の企業版ふるさと納税に関する総合窓口

下記までお気軽にご相談ください！

お問い合わせ先
奈良県企業版ふるさと納税連絡協議会事務局
(奈良県総務部知事公室市町村振興課内)
TEL: 0742-27-9984 FAX: 0742-23-8439
MAIL: ctv2@office.pref.nara.lg.jp

【協議会の活用メリット】

- ・寄附先の自治体への取り次ぎ等、一元的に対応します。
- ・県が窓口となり、まとまった情報をご提供できます。
- ・企業様のニーズに合ったプロジェクトをご紹介します。
- ・地域と連携した事業機会の創出、官民連携した新たな事業機会の創出を通して、奈良県の地域振興に深く関わられます。

令和3年度に寄附をいただいた企業の皆様

奈良県

【新型コロナウイルス感染症対策医療体制整備事業】

●一般社団法人 関西ゴルフ連盟 ●明治安田生命保険相互会社 ●JESCOホールディングス株式会社 ●JESCO株式会社

【ランニングイベント開催事業】

●株式会社奥村組

奈良市

【子どもセンター周辺一体整備事業】

●明治安田生命保険相互会社 ●株式会社JEC ●株式会社ディケイサービス関西
●株式会社松本コンサルタント ●株式会社浅沼組 ●株式会社宮本工業所 ●株式会社五輪 ●有限会社ケーウィンズ

大和郡山

【大和郡山まちづくりリノベーション事業】

●信金中央金庫

【郡山城跡公園整備事業】

●株式会社中西製作所 ●株式会社浅沼組 ●株式会社ウォーターエージェンシー

橿原市

【文化財との新しい関わりを提案 未来へつなぐマイ文化財プロジェクト】

●第一生命保険株式会社 ●株式会社アースダンボール ●奈良中央信用金庫 ●株式会社アミバラ

桜井市

【纏向遺跡及び市内文化財の先端技術等を用いた魅力発信プロジェクト】

●株式会社NIPPO ●大日本土木株式会社

【サイクルツーリズム受入環境整備事業】

●サンワクレーン株式会社 ●株式会社ハクリュウ ●株式会社中作 ●鳳隆建設株式会社

【大神神社参道周辺地区まちづくりプロジェクト】

●A-LIFE株式会社 ●株式会社浅沼組 ●株式会社アスカデンタルサプライ ●株式会社モリタ

天理市

【天理ならではの魅力を活かし、新しい人の流れをつくる事業】

●平井建設株式会社 ●ロート製薬株式会社

香芝市

【市内4中学校バレーボール部を応援事業】

●株式会社奥村組

【学校教育環境整備事業】

●A-LIFE株式会社

【福祉・健康部局の相談窓口カウンターリニューアル事業】

●奈良ヤクルト販売株式会社

平群町

【特産品・平群ブランド開発事業】

●株式会社創和

田原本町

【コミュニティFMラジオ事業】

●信金中央金庫

王寺町

【明神山スカイデッキ新築プロジェクト】

●ニチアス株式会社

【文化財による王寺町のまちづくり事業】

●A-LIFE株式会社

十津川村

【釈迦ヶ岳公衆トイレ改修事業】

●アート産業株式会社

川上村

【川上村まち・ひと・しごと創生推進計画】

●医療法人藤井会 ●株式会社イムラ ●株式会社Kカンパニー ●川上村森林組合 ●松本林業株式会社
●株式会社KINOSHITA建設 ●株式会社櫻井

生駒市

【地域未来人材育成事業】

●株式会社ライフケア創合研究所

葛城市

【DX推進事業【住民サービス改革及び庁内業務改革】ほか】

●リコージャパン株式会社

宇陀市

【活力あるまちづくり事業】

●株式会社中尾組 ●ロート製薬株式会社
●株式会社中和ホールディングス

三郷町

【令和3年度奈良学園大学跡地活用設計業務（10号館詳細設計等）】

●ロート製薬株式会社

明日香村

【世界遺産登録推進プロジェクト】

●株式会社長谷工コーポレーション

吉野町

【慶・学習机プロジェクト】

●株式会社森下組

市町村の寄附募集事業

各市町村が寄附を募集するプロジェクトを紹介するページです。

プロジェクト等の詳細はQRコード先をご覧ください！

凡 例

- ①プロジェクトを実施する自治体名です。
- ②動画のサムネイル画像などを掲載しています。
- ③プロジェクト等の詳細へのリンクQRコードです。
お手元の端末で読み取りください。
- ④プロジェクトの概要です。
- ⑤プロジェクトについての問い合わせ先です。

凡例

①自治体名

②画像

③ QRコード

④プロジェクト概要

⑤問い合わせ先

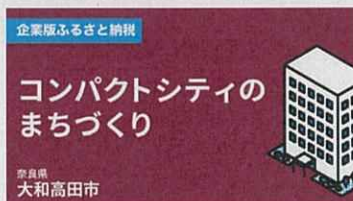
奈良市



「第2期奈良市総合戦略」に記載している幅広い事業が、本制度の寄附対象です。(例、子育て・教育分野、観光・産業分野、福祉・健康分野、文化・スポーツ分野、環境・インフラ分野など)詳細については本市HPに記載しておりますので、右上のQRコードをご参照ください。

担 当:総合政策課 岩治・大津
連絡先:(Tel) 0742-34-4786
(Mail) sougouseisaku@city.nara.lg.jp

大和高田市



市中心部の半径800m程のエリアを4地区に分け、地区別の特性(例えば、公共施設が集積する地区では、公共不動産のPPPによる利活用)を活かし、賑わいを創出するまちづくりを行うことで、エリア価値の向上を図り、エリアへの居住を推進する力とした、コンパクトシティの実現を目指します。

担 当:未来まちづくり局 増田
連絡先:(Tel) 0745-22-1101
(Mail) mirai@city.yamatotakada.nara.jp

大和郡山市



<郡山城跡公園整備事業>

郡山城は天正13年に豊臣秀長が入城し、畿内統治の拠点として大規模に整備が行われた近世城郭です。令和元年度から天守台を中心とした城郭の縄張りを体感できる公園整備を進めており、国の文化審議会から国史跡指定の答申を得ることもできました。令和6年度末の完成を目指しています。

担 当:企画政策課
連絡先:(Tel) 0743-53-1160
(Mail) kikaku@city.yamatokoriyama.lg.jp

天理市



スポーツツーリズムを活用したまちづくり

スポーツツーリズムを活用したまちづくり事業への寄附を募集しています。本市は様々なスポーツ競技で全国トップクラスの成績を収め、世界的なトップアスリートを輩出する「スポーツのまち」です。豊かなスポーツ資源と自然や歴史、文化資源を融合させたツーリズムを促進し、地域経済の活性化を図ります。

担 当:総合政策課 前田
連絡先:(Tel) 0743-63-1001 (内線465)
(Mail) sousei@city.tenri.nara.jp

橿原市



本プロジェクトは、デジタルの力を活用し、①産官学民金によるスマートシティ協議会で地域の生産性向上・人材強化、②河川水位計測で住民・地域・職員の安心安全の確保や③学生がAI・データ活用を学んで地域に貢献する場づくりを進めます。橿原市の未来づくりにぜひ御社の力をお貸しください。

担当:企画政策課 谷本・大前
連絡先:(TEL) 0744-21-1108
(Mail) kikaku@city.kashihara.nara.jp

桜井市



桜井市では、大神神社参道周辺地区まちづくりプロジェクトへの寄附を募集しています。大神神社は日本最古の神社の1つ。国造りの神様と言われ、パワースポットとしても有名です。参道沿道やJR三輪駅から大神神社までの導線を中心に整備を行い、三輪のまちの賑わいを創出し、地域の活性化を図る取組です。

担当:行政経営課 村上
連絡先:(TEL) 0744-42-9111(内線1262)
(Mail) gyoseikeiei@city.sakurai.lg.jp

五條市



五條市では、西吉野農業高校魅力化推進プロジェクトへの寄附を募集しています。西吉野農業高校は全国から生徒を募集し、「実学重視」の理念のもと、地元農家等の協力を得て、農業実習や就労体験活動を実施しております。未来の農業の担い手育成や市内で就農を目指す生徒の定住支援に取り組んでいます。

担当:教育総務課 窪田
連絡先:(TEL) 0747-22-4001
(Mail) kyoikusomuka@city.gojo.lg.jp

御所市



年中、四季折々の表情を感じることができ、特に、毎年5月には山頂斜面一帯に「一目百万本」とも称されるツツジが咲き誇る大和葛城山ですが、その登山道は集中豪雨や台風などにより崩壊し通行できなくなっている箇所があります。そのため、誰もが安全に登山できるよう、登山道を整備します。

担当:企画政策課 砂田
連絡先:(TEL) 0745-44-3166
(Mail) kikaku@city.gose.nara.jp

香芝市



どんづる峯は、千数百万年前に噴火した二上山の火山活動によりできた白い岩肌が美しく広がる景勝地で、その景色は「日本のカッパドキア」と称されるほど訪れた方々に絶賛されます。この美しい景色を多くの方に体験、感動いただける観光スポットにするため、現地調査を進め計画的な整備に取り組めます。

担当:企画政策課 南浦
連絡先:(TEL) 0745-44-3325
(Mail) kikaku@city.kashiba.lg.jp

葛城市



中將姫伝説で有名な當麻寺。その入口を江戸時代から守り多くの市民や観光客と接してきた高さ3mの仁王像が、現在、なら歴史芸術文化村において解体・修理されています。葛城市では貴重な歴史文化を学べるまちを子どもたちに引き継ぐため文化財の保存修理などの事業に助成を行っています。

担当:企画政策課 北林
連絡先:(TEL) 0745-44-5016
(Mail) kikaku@city.katsuragi.lg.jp

宇陀市



<学校給食センター建設事業>

老朽化が進む学校給食センターについて、令和6年度の供用開始に向け、整備を進めています。①多様なアレルギーに対応した除去食、②宇陀産の農産物を利用した「おいしい給食」づくり、③地域における食育の推進、④環境への配慮、⑤災害時の役割等に対応した施設を目指しています。

担当:学校給食センター 宮崎

連絡先:(Tel) 0745-82-3784

(Mail) g-kyuushoku@city.uda.lg.jp

山添村

企業版ふるさと納税



神野山ツツジ復活プロジェクト

山添村にある県立自然公園「フォレストパーク神野山」は、ヤマツツジの名所として知られています。しかし、令和3年3月の火災が原因で、山頂にあったツツジ約1,000株が燃えてしまいました。村は今後、かつての神野山を取り戻し、更なる観光と交流の促進を図るため、神野山へのヤマツツジ植栽を進めていきます。

担当:総合政策課 廣

連絡先:(Tel) 0743-85-0040

(Mail) sousei@vill.yamazoe.nara.jp

平群町

企業版ふるさと納税



信貴山エリア調査・保全整備事業

<信貴山エリア調査・保全整備事業>

本町では、観光拠点づくりの一環として、信貴山朝護孫子寺をはじめとする寺院および信貴山エリアを、平群を魅力的なまちにすることを旨とする「平群ブランド」として認定し、調査・保全整備事業を行っています。戦国ロマン溢れる観光拠点の整備にご賛同いただける企業様を募集しています。

担当:政策推進課 水野

連絡先:(Tel) 0745-45-1002

(Mail) furusato@town.heguri.nara.jp

三郷町

企業版ふるさと納税



日本遺産の構成文化財等を活用した大和川沿い整備プロジェクト

<日本遺産の構成文化財等を活用した大和川沿い整備プロジェクト>

令和2年に日本遺産認定された「もう、すべらせない!! ~龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えてゆけ~」の構成文化財を活用し、大和川沿いに観光拠点「かわの駅」の整備、川を活用したアクティビティの開発を行います。大和川の舟運や龍田古道の歴史の他、環境・防災学習等も出来る場所として整備します。

担当:ものづくり振興課

連絡先:(Tel) 0745-43-7343

(Mail) monodukuri@town.sango.lg.jp

斑鳩町

企業版ふるさと納税



将来へむけて持つ「3つの願い」を叶えるための取組み

「斑鳩に生まれ、斑鳩に育ち、斑鳩を愛す、元氣な“斑鳩っ子”を増やしたい」「古からの独自の文化・風土・資源を生かしてにぎわい・活力を創出したい」「斑鳩でくらしをみたい」と誰もが感じられる魅力あるまち“斑鳩の里”でありたい」

斑鳩町が持つ“3つの願い”と一緒に叶えませんか。

担当:政策財政課

連絡先:(Tel) 0745-74-1001

(Mail) zaisei@town.ikaruga.nara.jp

安堵町



安堵町では、子どもたちの豊かな感性と幅広い知識を育むことを目的に、「食育・木育・SDGsプロジェクト」を実施します。日々の給食を通じた食育学習や、木製のおもちゃや、実際の木や植物に触れ合う木育学習など、これらの学習を通じてSDGsの取組に繋がるエコ活動・環境教育などに取り組んでいきます。

担当:総合政策課 松田

連絡先:(Tel) 0743-57-1511

(Mail) sougouseisaku@town.ando.lg.jp

川西町



川西町では、住民が主体となり、時代に合った安心して暮らせるまちづくりを進めるための寄附を募集しています。
企業誘致から安定雇用を創出し、人口減少によるサービス低下を抑制、タウンプロモーションを強化し、「いい町 ちかい町」をテーマに様々な世代が安心して暮らせるまちづくりを目指します。

担 当:総合政策課
連絡先:(TEL) 0745-44-2213
(Mail) seisaku@town.nara-kawanishi.lg.jp

三宅町



町の子ども・子育て支援策の「みやけ まちいく(育)パートナーシップ事業」への寄附を募集しています！

～主な取り組み～

- ①アートを媒体として子どもたちの「生きる力」を育むことを目的とした「まちアート事業」②男性の家事育児参加の促進を図る「カジダン事業」③子育てシェアアプリなどICTを活用した子育て支援

担 当:政策推進課 足立(彩)
連絡先:(TEL) 0745-44-3070
(Mail) seisaku@town.miyake.lg.jp

田原本町



<たわらもとヘルスケアプロジェクト>
若年・壮年世代だけでなく全世代が生きがいを持ち自然と健康になれるまちを目指し、活動量計やスマホを活用した健康増進プログラムを実施しています。健康づくりに無関心な方や普段の運動量が少ない方々に対しても、運動のきっかけや運動継続の励みとすることで、皆さまの健康長寿を目指しています。

担 当:長寿介護課 小西・國松
連絡先:(TEL) 0744-34-2052
(Mail) swc@town.tawaramoto.nara.jp

曽爾村



<曽爾高原再生プロジェクト>
年間約50万人の観光客が訪れる曽爾村。観光客の大多数が、スキの名所である曽爾高原を訪れます。
本村最大の観光資源「曽爾高原のスキ」の再生を目指し、山焼き・スキの植え替え・肥料散布・交流活動を行っています。

担 当:企画課 吉田
連絡先:(TEL) 0745-94-2116
(Mail) kikaku@vill.soni.lg.jp

御杖村



御杖村では、奈良県立大学と連携し村の課題解決に取り組んでいます。学生の視点を活かした学生主体の事業を毎年展開し、現在まで郷土愛の醸成を図る寺子屋事業や地域資源活用におけるレストラン事業などを実現しています。未来を担う人材育成や関係人口創出に企業のみなさまの応援をお願いします。

担 当:むらづくり振興課 菊山
連絡先:(TEL) 0745-95-2001
(Mail) kankou@vill.mitsue.lg.jp

高取町



「しごとを通じて多様な人の望む生き方を実現する」ワークシェアリング事業を応援していただける企業様を募集しています。
2022年4月から本格的に稼働しているワークシェアリング事業の拠点となる施設がありません。
子ども連れで仕事ができたり、地域住民が気軽に立ち寄れる施設を作るために、ぜひお力をお貸しください。

担 当:総合政策課 鍵本
連絡先:(TEL) 0744-52-3334
(Mail) sougouseisaku@town.takatori.nara.jp

明日香村



「飛鳥・藤原」の世界遺産登録に向け、明日香村では全村が一丸となって様々な事業を展開しており、2025年に登録が実現する予定です。本プロジェクトは世界遺産登録に向けた構成資産候補の調査や整備をはじめ、登録後の来訪者の受け入れを想定した周辺環境整備、さらには世界遺産のある村としての誇りを次世代へ継承するための施策を展開していきます。

担当:総合政策課 辰巳
連絡先:(Tel) 0744-54-2001
(Mail) seisaku@tobutori-asuka.jp

上牧町



奈良盆地の北西部に位置する上牧町では、2015年に国史跡に指定された「史跡 上牧久渡古墳群」があり、その整備プロジェクトへの寄附を募集しています！本プロジェクトでは、古墳群の史跡公園化を進めています。住宅街に残る史跡と自然を後世に伝えながら、町民の憩いの場としての活用を目指しています！

担当:企画財政課 土井・高見
連絡先:(Tel) 0745-76-2502
(Mail) seisaku@town.kanmaki.lg.jp

王寺町



交通に恵まれた王寺町には、古代から近代に至る貴重な文化財が数多くあります。特に達磨寺に伝えられてきた文化財である聖徳太子の愛犬・雪丸が、町のシンボルとなっています。また、日本遺産にも認定され、5つの世界遺産がみえるなど360度の絶景が楽しめる明神山は、新たな観光スポットとなっています。

担当:政策推進課 友村
連絡先:(Tel) 0745-73-2001
(Mail) seisaku-z@town.oji.nara.jp

広陵町



広陵町では、「骨折ゼロ」を目指したプロジェクトを立ち上げました！健康への関心層だけが参加するこれまでの政策から脱却し、町民誰もが参加し、生活習慣病や寝たきりの予防を目指しており、全年代を通して運動と食事の両面からアプローチしていきます。

担当:けんこう推進課 芝・坂口・信田
連絡先:(Tel) 0745-55-6887
(Mail) hokencenter@town.nara-koryo.lg.jp

河合町



令和2年3月に閉校した小学校跡地は、交通の利便性が良く高台で災害を受けにくい好立地のため、地域の再生に繋がる貴重なエリアです。その立地を活かし、公民館や体育館などの生涯学習機能に加え、有事に備えた防災拠点機能また、多世代交流機能などを併せ持った複合施設として再整備を進めています！

担当:政策調整課 岡井
連絡先:(Tel) 0745-57-0200
(Mail) seisaku@town.kawai.nara.jp

吉野町



令和4(2022)年は、壬申の乱から1350年。吉野町宮滝は大海人皇子が挙兵した地です。この地には斉明天皇がお造りになり、聖武天皇まで行幸のあった離宮「吉野宮」の跡地(宮滝遺跡)があります。この遺跡を「(仮称)吉野宮滝万葉公園」として整備します。

担当:政策戦略課 阪本
連絡先:(Tel) 0746-39-9071
(Mail) seisaku@town.yoshino.lg.jp

大淀町

奈良県大淀町

地方創生応援税制活用事業
企業版ふるさと納税

「おおよど子ども
未来プロジェクト」



令和7年4月に大淀町子育て支援拠点施設を開設予定です。
町の子育て支援関連施設を集約し、切れ目のないサービスを提供すること、子育てしやすい環境を整備します。
ひとりひとりの個性に寄り添ったサポートを行い、子どもたちの輝かしい未来を共に創っていきます。

担当:健康こども課 福西
連絡先:(TEL) 0747-52-9403
(Mail) hoken-sen@town.oyodo.lg.jp

下市町

企業版ふるさと納税

下市町空き家バンク
を活用した
「移住・定住
プロジェクト」



「下市町空き家バンク」をさらに充実させ、「空き家を提供したい」という方と「空き家を利用したい」という方のマッチングをさらに充実させるとともに、住宅の確保及び改修等に係る支援などを行います。
移住・定住の大きな要因の1つである住環境の充実を図り、下市町への移住・定住を促します。

担当:財務監理課 田中
連絡先:(TEL) 0747-68-9062
(Mail) zaisei@town.shimoichi.lg.jp

黒滝村

企業版ふるさと納税

訪れたいくなる
村づくり
プロジェクト

奈良県
黒滝村



〈訪れたいくなる村づくりプロジェクト〉
長期的な視点で官民連携により事業推進し、関係人口づくりや移住定住の促進の取り組みを通じて、将来に渡って活力のある地域づくりを目指します。具体的には次の3事業を進めます。
①森林資源の保全と担い手育成による地域振興
②魅力ある観光施設の整備 ③奈良県と黒滝村のまちづくり事業への参画

担当:企画政策課 浦南
連絡先:(TEL) 0747-62-2031
(Mail) kuro_ks@vill.kurotaki.lg.jp

天川村



「観光を中心とした産業活性化事業」として、洞川地区の街並みづくりに取り組みます。洞川温泉ビジターセンター及び駐車場を整備することで、歩いて楽しい、風情があり、交流と活気のある観光のむらづくりを目指します。

担当:地域政策課 中尾
連絡先:(TEL) 0747-63-0321
(Mail) chiikiseisaku@vill.tenkawa.lg.jp

野迫川村



〈野迫川村への移住・定住促進プロジェクト〉
野迫川村への移住希望者や野迫川村に興味がある人を対象に、野迫川村移住定住体験ツアーを企画・実施します。移住者と地域住民が交流できる憩いの場を提供するとともに、交流イベントを企画・実施し、都市部住民と地域住民の交流を促進します。

担当:総務課 宮村
連絡先:(TEL) 0747-37-2101
(Mail) soumuka@vill.nosegawa.nara.jp

十津川村



〈小辺路TRAIL JOURNEY in 十津川〉
世界遺産・熊野参詣道「小辺路」を舞台に、1,000m級の峠を越えて伯母子岳に挑む山岳マラソン。大会を今後も継続して開催していくために、企業版ふるさと納税を活用し、参加者の受入体制の強化を図り、観光事業者や宿泊施設と連携して、地域の活性化や関係人口の増加を目指します。

担当:産業課観光グループ 玉田
連絡先:(TEL) 0746-62-0004
(Mail) kankou@vill.totsukawa.lg.jp

下北山村



カーボンニュートラル、CO2排出削減等に貢献する森林吸収源を高めるために、森林の手入れを適切に行うプロジェクトです。放置林や、適切に管理されていない森林の手入れを行い「森を守り育てる人」を育成します。適正に管理された森林から出される木材を利用することで炭素固定等にも貢献できます。

担当:地域振興課 上平
連絡先:(TEL) 07468-6-0001
(Mail) kikaku@vill.shimokitayama.lg.jp

上北山村



道の駅及び周辺施設を川辺で家族連れが楽しめる観光拠点として整備、自転車競技「ヒルクライム大台ヶ原」、「大台ヶ原マラソン」等の交流イベントの継続開催、令和2年度開業の宿泊施設フォレストかみきたの補完施設として和佐又山にオートキャンプ場の開設を目指しています。皆様のお力添えをお願いします。

担当:総務課 吉住
連絡先:(TEL) 07468-2-0001
(Mail) somu@vill.kamikitayama.lg.jp

川上村



本村は、先人たちの「教育」にける思いを継承するため、「15の春は正夢に」をスローガンに、保育園と小中学校をひとつの敷地に集めた「保育園並びに義務教育学校施設整備事業」を進めています。川上産吉野材をふんだんに使用した木造3階建て校舎は、令和6年4月開校を目指しています。

担当:くらし定住課 松本
連絡先:(TEL) 0746-52-0111
(Mail) y-matsumoto@vill.nara-kawakami.lg.jp

東吉野村



クリエイター等に移住を呼びかける「クリエイティブヴィレッジ構想」の推進、また、空き家バンクの設置や空き家改修費用の助成、ゲストハウスやサテライトオフィスの整備などにより、若い世代の移住が進み始めています。この移住の流れをさらに加速させるべく、人が集う村づくりに引き続き磨きをかけます。

担当:総務企画課 南
連絡先:(TEL) 0746-42-0441
(Mail) soumukikaku@vill.higashiyoshino.lg.jp

企業から応援していただきたい 奈良県のプロジェクト

・奈良新『都』づくり戦略に基づく様々なプロジェクトがあります。

下記8つのプロジェクトの他にもこんな取組を応援したい!というものがございましたら是非ご相談ください。

日本一災害に強い奈良県を目指して ～地域で活躍する防犯・ 防災リーダーの人材育成～

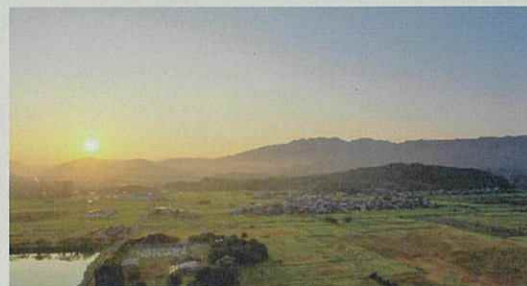
いつ発生してもおかしくない災害から「いのちを守る」ため、地域の安全を確保する人材の育成を進めます。



防災訓練

「飛鳥・藤原」の世界遺産登録推進 ～日本国家はじまりの地を 世界遺産に!～

「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録の推進に取り組んでいます。世界遺産登録により、構成資産の保全への意識を高めるとともに、県内への誘客を図ります。



藤原宮跡と香具山

奈良のおいしい「食」づくり ～食と農を支える人材育成～

なら食と農の魅力創造国際大学校で次世代の「食」と「農」のトップランナーの育成に取り組みます。



フードクリエイティブ学科調理実習

漢方を通した県内産業の活性化 ～漢方とゆかりの深い 奈良ならではの取組～

奈良県とゆかりの深い漢方について、薬用作物の生産拡大、関連商品・サービスの創出等に、部局横断のプロジェクトで総合的に取り組めます。



大和トウキ圃場



プロジェクトの詳細はこちら↑

世界に誇れる奈良公園の保全 ～奈良のシカの保護などの取組～

奈良公園が100年先も世界に誇れる公園であり続けるために、奈良のシカの保護、春日山原始林の保全、植栽の整備などの取組を進めます。



奈良公園（若草山）のシカ

「なら四季彩の庭」づくり ～四季折々に豊かな彩りを楽しむ 奈良県づくり～

県全体を一つの庭のように花や緑で彩り、魅力ある景観づくりを進めるため、植栽等による実践活動の推進や、シンボルマーク等を活用した普及啓発を推進します。



地元活動団体・協定締結団体による植栽例

耕畜連携を推進 ～地域内資源の循環に向けて～

耕種農家と畜産農家の連携体制を構築し、資源循環型農業を推進します。



だれもが、いつでも、どこでも スポーツに親しめる環境づくり ～活き活きと安心して健やかに暮らせる 健康長寿の奈良県～

スポーツイベント等の開催により、スポーツ活動への参加を促進します。
スポーツの推進を支える人材育成に取り組みます。



ラグビーイベント「まってる！花園」

令和4年11月 奈良県企業版ふるさと納税連絡協議会発行

詳しくは

奈良県企業版ふるさと納税

検索